

2022.09.06 発行



兵庫県立三田祥雲館高等学校 21 回生年次通信 第 7 号

前期ラストスパートです！

8月30日から夏休み明けの授業が始まりました。夏休みはどうでしたか。課題、補習、部活動で終わってしまったという人も多いかもしれませんが、それも祥雲生らしい夏休みの過ごし方ですね。まだまだ残暑が厳しく、学校のペースに戻りきっていない人も感じると思いますが、9月は校外学習、探究祭、通知表受け渡しなど、行事が目白押しです。祥雲館高校の忙しい毎日を早く思い出してください！

夏休み中、学校が主催する様々なプログラムに参加し、知識や経験の幅を大きく広げた人がたくさんいます。以下に紹介をします。次の機会には、ぜひ参加してみてください。



夏休みにこんな経験をしました！

◆◆English Challenge デイバートの基礎を実践的に学ぶ◆◆

2組 杉山 恵

長時間英語を話し続けることは、とても大変なことでした。自分の伝えたいことが伝わらず、周りから聞こえてくるのも英語。まるで異世界にいるようでした。ですが、時間が経つにつれ自分の言葉で意見を言うようになり、楽しくなりました。討論では、賛成・反対・ジャッジという役割が与えられ、テーマについて討論しました。自分の意見が伝わった時はとても嬉しかったです。今回の English Challenge では、世界へ行くことの大変さを知りました。機会があれば、また挑戦したいです。

5組 神尾 和都

この English Challenge に参加し、完璧である必要はないと学びました。私は最初、上手くコミュニケーションが取れるか不安でした。実際に話す時も、不慣れな英語に焦り、文法も間違えてばかりだったと思います。それでも、ALT の先生方は私の英語を理解し、サポートしてくれました。自分の英語が伝わると自信につながります。大切なのは正しい文法ではなく、間違ってもいいから話すことです。ネイティブの方々はしっかり理解してくれます。Get rid of the idea that you have to speak correct English.



◆◆With the World オンライン国際交流◆◆

1組 高橋 咲帆

With the World に参加して、これからは生かせる貴重な経験ができました。インドの学生と交流したのですが、初めての経験でどのテーマもわくわくしながら会話できました。学校や流行などに日本との違いがあり、異文化を知る面白さを感じたり、共通の趣味が見つかったりと楽しい時間になりました。簡単な英語やリアクションで理解しあえていると感じ、遠くても繋がっていることが嬉しかったです。今回の経験で海外を身近に感じ、英語を学んで海外へ行きたい気持ちがより強くなりました。

4組 新田 彩乃

私はこのプログラムに参加して、英語は間違いを恐れずに、何度も話すことで上達すると感じました。なぜなら、1回目の交流では、「もし間違っていたら恥ずかしい。」と思って、うまく会話できませんでしたが、回を重ねるごとに普通に会話できるようになりました。相手が自分のことを積極的に知ろうとしてくれていると感じ、自分も相手のことをもっと知りたいと思いました。これからも間違いを恐れずに、英語をもっと話せるように頑張りたいです。



◆◆プログレス探究 A 夏休みの活動について◆◆

6組 岩永 留奈

楽しみにしていた農作業は、暑くて本当にしんどかったが、その疲れを忘れるぐらい大きな達成感があった。自分で収穫した野菜は、不揃いでもどこかいいとおいしい。さつまいもが大好きな私は、秋の収穫がとても待ち遠しい。

プログラミング研修では、不安な顔をした私を察してくださったのか、先生が丁寧に指導してくださり、今までの苦手意識がなくなった。プログラミング用語も少しだけ理解できたような？気がする。今後の活動も積極的に楽しみたい。

2組 新田 廣太郎

夏休み中のプログレス探究では、Arduino(アルディーノ)とブレッドボードという、容易に回路を組み替えることができる基盤を使い、LED を光らせたり、音を鳴らしたりした。プログラミング自体はやったことがあるが、今回のものは使ったことがなかったので、少し難しい部分もあったが、上手く作ることができた。ブレッドボードは回路を作りやすく、間違ってもすぐに直すことができるので試しやすかった。これからも他のプログラミングもやってみたい。



～7月模試が返却されました～

高校生になって初めての模試はどうでしたか。結果だけを見て一喜一憂していませんか。年次集会で山本先生がお話されたように、模試は自分の“現在地”を知るためのものです。自分は何どの分野が苦手なのかを分析し、その対策を考えて実践していきましょう。「朝の小テストは毎回合格する」など、簡単なことからでいいですよ。

◆◆神戸スタディツアー 多文化共生講座◆◆

3組 家上 唯菜

私は今まで、中国文化に触れる機会がなかったけれど、実際に昔から南京町に住んでいる方にお話が聞けたり、展示物を近くで見ることができたりして、よい経験になりました。また、お話もまじめすぎる話だけでなく、おもしろいエピソードも聞けたので、楽しく学ぶことができました。昼食は、普段食べることのない空心菜などの食べ物や、旬の物を食べることができ、とてもおいしかったです。最後に訪れたモスクも、こんなに身近にあるなんて知らなかったので、行くことができてよかったです。

3組 福本 百花

私は今回のスタディツアーに参加して、南京町の歴史について学んだ。南京町の代表取締役の方にお話を聞き、昔の南京町は道の幅が狭く薄暗い場所で、外国人バーが多くあり、入ると帰って来れないと言われていたことを知った。今の南京町とは全く違い、とても驚いた。この話を聞いてから南京町を歩くと、最初に見た南京町とは少し違って見えた。他にも、中国語を教えてもらったり、おいしい中華料理を食べたりと、とても充実した1日だった。



◆◆サイエンスツアー in 東京◆◆

1組 石川 倅奈

私はサイエンスツアーで行った場所の中で最も JAXA の宇宙センターが印象に残っています。宇宙センターには、実物大のロケットや人工衛星などの模型があり、とても迫力がありました。やっぱり、説明を読んだり、写真を見たりするだけではわからない、実際に見てこそその感動がありました。感動する時の心の動きは大切だと思うので、これからもたくさんものを見て、いろいろなことを学びたいです。

5組 岡本 愛良

私が一番印象に残っているのは、東大での講義です。CO₂が年々増加しているのと同時に O₂が減少し、いずれ人類は窒息してしまうという話でした。まだまだ先のことですが、初めて知ったことだったので驚きました。JAXA に訪れた時は、SDGs の 18 個目のゴール「宇宙を知ろう」というものがあると初めて知りました。最先端の科学に触れ、新たな発見があったり、これからの社会の課題が見えてきたりと有意義なツアーでした。



9月の予定

- 13日(火)~21日(水) 科目選択仮登録
- 14日(水) 職業人講話 (3・4限)
- 16日(金) 校外学習 (京都)
- 24日(土) 祥雲 SSH シンポジウム(プロGRESS探究 A)
- 29日(木) 探究祭・終業式 (通知表渡し)
- 30日(金) 秋休み



10月の予定

- 3日(月) 全校集会
- 5日(水) 体育大会 (6,7日予備日)
(体育大会実施された次の日は秋休み)
- 9日(日) 英検
- 10日(月) プロGRESS探究 A
- 11日(火)~26日(水) 科目選択本登録 (これ以後の変更不可)
- 12日(水) 後期専門委員会
- 18日(火)~21日(金) 10月考査
- 28日(金) 難関大説明会



保護者の皆様へ

長い夏休みが終わり、通常の高校生活が始まりました。休業中は、三者面談にお越しいただき、ありがとうございました。ご家庭でも進路や科目選択の話をしていただいたことと思います。9月に科目選択の仮登録、10月には本登録がありますが、まだ悩んでいる生徒も数多くいるようです。選択の幅を狭めることなく、後悔のない科目選択になるようにしてほしいと思いますので、もし不安な点や質問などがあれば遠慮なく学校にご連絡ください。

今回の年次通信では、夏休みに様々なプログラムに参加した生徒たちの感想を載せました。本校では、秋以降も各種プログラムやセミナー等をお子様に案内していく予定です。学校での学びを超えた貴重な経験ができる機会ですので、ぜひご家庭でも参加を促していただけたらと思います。



夏休み明け最初の HR



大講義棟で全校集会



防災ワークショップ



京都校外学習の行程表作成

模試返却